

日本会議 愛知県本部

〒464-0836

愛知県名古屋市千種区菊坂町3-5-302

TEL:052-763-4678 FAX:052-763-4588

E-mail: tokai-seikyo@mtc.biglobe.ne.jp



あいち通信

第五十九号

名古屋城本丸御殿見学会 & 歴史講座 開催

さる五月十七日、尾張名古屋の歴史を学ぶ見学会と黒田裕樹先生の歴史講座がおこなわれました。当日は穏やかな初夏の陽気に恵まれ黒田先生をはじめ我々20名の参加者は、名古屋城に入城し本丸御殿の見学会をおこないました。

本丸御殿の中にはヒノキの香りが漂い、廊下の広さや天井の高さ、壁といつ壁に金箔が施されるという絢爛豪華さに圧倒されました。戦災で焼けた天守閣が戦後に鉄筋コンクリート造で再建されたためやはり木造建築の本丸御殿の復元は意義があることだなあと、実感しました。本丸御殿の見学会を終えると自由行動となり天守閣を見学する人たち 出店でご当地のB級グルメに舌鼓をうつ人たち、それぞれの時間を過ごしました。

午後の部は、愛知県護国神社桜華会館にて黒田先生

による「徳川宗春 吉宗に挑んだ男の眞実」と題した歴史講座がおこなわれました。八代将軍吉宗の享保の改革での緊縮財政で全国的に景気が落ち込む中、宗春公は二十世紀のケインズの経済政策を先取りする大規模な財政出動と大幅な規制緩和政策により尾張藩の経済を劇的に好転させました。その優れた政治センスには舌を巻きます。「暴れん坊将軍」「八代将軍吉宗」では、吉宗と將軍の座を争つたり、吉宗と対立する姿が描かれましたが、それらはまったくの

「データラメ」であります。実は宗春公は吉宗より

ちょうど一回り年下であり、吉宗が將軍の座に着いたときには尾張の藩主ではありません。逆に吉宗には、とてもかわいがられていて、吉宗の

計らいにより尾張藩主の座に就いたといふことで

す。テレビドラマにより間違ったイメージを植えつけられていることは非常に口惜しいことだと思います。尾張名古屋が誇る英邁な藩主である徳川宗春公を名古屋市をはじめ尾張の自治体などは、もっと大々的にアピールするべきだと思います。

(文責 日本国會議 愛知県本部)

事務局 松川秀康)



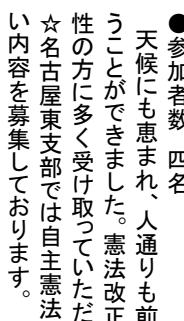
- 第一部 勉強会
- 開催日時 五月二十四日(土) 午前九時～午前十一時四十五分
- 会場 野並コミュニティーセンター
- 会費 五百円
- 参加者数 八名

テーマ：「保守政党について考える第二講」：今回は座長を努めました加藤自身の政治塾や政党の青年部での経験を通じて感じました保守政党のあり方や自主憲法制定という目標を達成させるために沢山の方達と連携していくことの大切さや時には必ずしも意見の一一致しない方々にも影響を与えていくにはどうしたら良いかなど多くの御意見がでました。他にも近々の政治状況についての情報交換など多岐にわたるお話を出されました。出席されました皆様のおかげで活発且つ有益な意見が多く出され、とても有意義な勉強会となりました。

- 第二部 街頭演説活動
- 開催日時 同日 午後二時～四時
- 場所 昭和区 御器所交差点南西角地
- 会費 無料



- 参加者数 四名
- 天候にも恵まれ、人通りも前回より多く感じられる中で街宣を行なうことができました。憲法改正のチラシもたくさん配布でき、特に女性の方に多く受け取っていただけたように思えました。



- 名古屋東支部では自主憲法制定に関して街宣活動にて訴えて欲しい内容を募集しております。

- メール (kakubashi_katou@hotmail.com) 加藤貴之宛までお気軽にご連絡の程、宜しくお願い致します☆
- 七月度定例会は、五月、六月度と同様、午前研修、午後街宣で、同時刻、同会場で、七月二十日(日)に開催します。奮ってご参加ください。

(文責 日本国會議 愛知県本部 名古屋東部支部 事務局長 加藤貴之)

「日本の息吹の集い」開催

愛知県本部は、今年の最重点課題に支部創設を掲げました。

その実現の為に「日本の息吹の集い」を計画し、既に3地区

(豊田みよし地区 5月11日、瀬戸尾張旭地区 5月25日、津島

あま地区 6月8日)で開催を済ませました。出席頂いた方は

全員が、国の行く末を憂う憂國の志士そのものであります。

そしてどの会場でも、最大関心事は憲法改正です。

我らの前に立ち塞がる巨大な憲法改正(＝新憲法制定)とい

う壁を突き破るために、弊会は草の根運動を展開し、地域

を網羅した支部創設が不可欠であることで一致しました。

再来年にも予想される国民投票に勝利するために、会員の皆様のお力を賜りますよう何卒お願い申し上げます。小生

も微力を尽くします。

(文責 日本国會議 愛知県本部 事務局 南部文宏)



事務局日誌(五月)

服部守孝

今月より事務局日誌を掲載します。日々のささやかな活動の一端をご紹介して行きます。

一日（木）

市民活動推進センターに出向き、憲法フォーラムの横断幕を作成。この施設を利用すると安価で大判プリンターが使用できる。

二日（金）

事務所にて、明日の運営打ち合わせと事務作業。概ねの準備が完了した。

三日（土）

第十一回愛憲法フォーラムを開催。参加者一五〇名。新聞二社とテレビ一社の取材に入る。終了後、講師の松島悠佐先生を囲み懇親会。和やかな一夕を過ごした。

四日（日）

第五十五回愛知県護國神社清掃奉仕。初参加者が四名あった。

奉仕。主催は若い世代で構成されていた。

講師の松島悠佐先生を囲み懇親会。和やかな一夕を過ごした。

十日（土）

事務所にて「第十三回もうひとつの集い」を開催。活発な意見が出された。

十一日（日）

豊田みよし地区「日本の息吹の集い」を開催。活発な意見が出された。

十二日（月）

事務所にて「第十三回もうひとつの戦争展」企画委員会を開催。今夏の展示内容につき検討を重ねた。

十四日（水）

大縣神社牧野宮司様を訪問。案内。賛同いただき、神社関係者にもお声かけいただきました。その後、会場の大山市民なつた。

会館を下見。

十五日（木）

訪問活動三件。宗教真光愛知大

道場→衆議院議員神田憲次事務所→名古屋市議員浅井正仁事務所。各所に拉致対策本部作成

スターを持参。神田事務所では、入会手続きをいたしました。

十八日（日）

日本の誇りセミナー「葦津珍彦先生に学ぶ」に参加。戦後保守理

論の主柱だった葦津先生の主な論文を使用した勉強会だった。夜、竹田研究会幹事会。終了後、夕食

会。昨年、仲間が初めて作った酒

米のおにぎりが絶品。酒類なし。

二十日（火）

事務所にて憲法改正推進に向けた事務局会議を開催。終了後は、

鉄板焼店へ。

二十一日（水）

来客応対。岐阜県春日村産「さ

ざれ石」の意義普及につき協力要

請を受けた。かつて久保憲一先生

（元鈴鹿国際大教授・水屋神社宮司）のお手伝いで台湾やパラオに

さざれ石を奉納した体験をお話

した。

二十四日（土）

名古屋東部支部勉強会に参加。

「保守政党について考える」の

テーマで活発な議論があった。

二十五日（日）

瀬戸、尾張旭地区「日本の息吹

の集い」を開催。支部設立準備が決まる。

二十六日（月）

「ご入会ありがとうございました。

新規入会者「紹介

（平成二十六年
一月～四月）

二十七日（火）

越智（正会員）

竹内（正会員）

詩織（正会員）

河村（正会員）

木利（正会員）

昭臣（正会員）

幸人（正会員）

昌利（正会員）

英昭（正会員）

和子（正会員）

行事予定

日本会議名古屋中支部

（中村区、中川区）
設立総会

（東区、北区、中区）
西区、中区）

世話人 深谷昇（八尾弘）
午後六時～八時

会場 株式会社エフケイ内
午後三時開会～五時閉会

会場 名古屋市中区丸の内
会議室 2-2-15 東照ビル一階

電話 052-232-8484
会費 無料

日本会議名古屋北支部

（千種区、守山区、名東区）
設立総会

会場 メルパルク名古屋
会費 五百円（飲み物代）

日本会議名古屋東部支部

（千種区、守山区、名東区）
会費 五百円（飲み物代）

日本会議名古屋西支部

（中村区、中川区）
会費 三千円（食事代）

●愛知県護國神社清掃奉仕予定

- 7月6日（日）午前7時開始、8時終了。
- 引き続き8月3日（日）午前7時より実施予定。
- 軍手を必ず持参ください。また、小雨なら社屋の木枠拭きをしますので雑巾をご持参下さい。大雨は中止になりますが疑わしい天気の場合には、現場責任者の服装宛、電話（090-6466-1592）を下さい。

★6月1日は、24名の方にご参加いただきました。また、3名の方に初参加いただきました。



●「日本の息吹」を引き続きご購読くださいようお願いいたします。

日本会議名古屋西支部

（中村区、中川区）
設立総会

（東区、北区、中区）
西区、中区）

世話人 村上弘（大川泰弘）
江場寛一

会場 アパホテル名古屋錦工ヶ
セレント四階御古屋錦工ヶ
名古屋市中区錦3-15-30
電話 052-955-6136

会費 五百円（飲み物代）

日本会議名古屋東部支部

（千種区、守山区、名東区）
会費 五百円（飲み物代）

日本会議名古屋西支部

（中村区、中川区）
会費 五百円（飲み物代）

日本会議名古屋東部支部

（千種区、守山区、名東区）
会費 五百円（飲み物代）

日本会議名古屋西支部

（中村区、中川区）
会費 五百円（飲み物代）